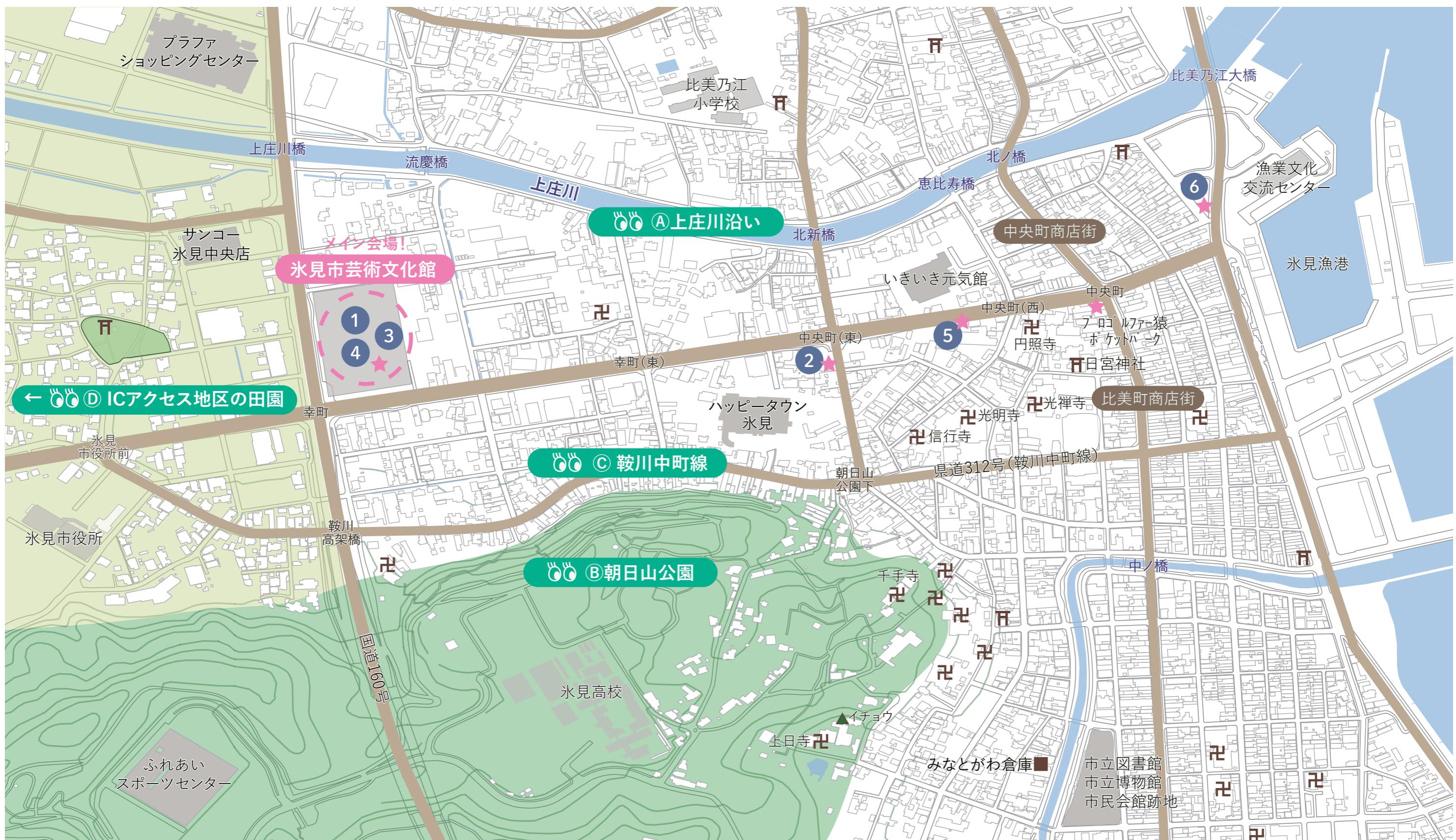


# 歩いて発見 氷見らしさ



1 氷見市芸術文化館(メイン会場)

2 まちなか広場

3 ヒミカ移動体験

4 デジタルスタンプラリー

5 ひみふしきマルシェ

6 BREAKFAST

★スタンプのありか

氷見らしい景観(裏面に解説があります!)

# 歩いて発見 氷見らしさ

## A 上庄川沿い

宝達丘陵の坪池あたりを源流とし、山間部を下り、平野部の田園集落を潤して富山湾にそそぐ河川です。本地区では国道160号から上流(西側)では田園地帯を流れる里川として、下流では、両側の家並みや倉庫、漁船が係留される水際などが相まって、川の交通が発達していた昔の活況をしのばせる景観となっており、映画「ほしのふるまち」の舞台ともなっています。

氷見景観ワークショップでは、「夕焼けの景色がイイ!」「桜がとてもキレイ!」などの意見がありました。

一方こうした魅力が「あまり知られていない」「伝えるサインが欲しい」などの声も。

そんな上庄川の魅力を歩いて・たたずんで、そして体感していただければと思います!



## B 朝日山公園

朝日山は氷見市街地の南側に、東西に連なる小高い山で、明治42年(1909)皇太子(後の大正天皇)の北陸巡啓を記念して朝日山公園が開園され、市民に愛されています。

展望台から黒瓦の家々や海岸線、立山連峰などの景観が一望でき、夜景も人気です。

氷見景観ワークショップでは、「街、海、海越しの山が楽しめる。」「公園で小さい子が遊び、景色もきれい!」などの意見がありました。

是非、公園の高台に上がり、景色を楽しみにきてください!



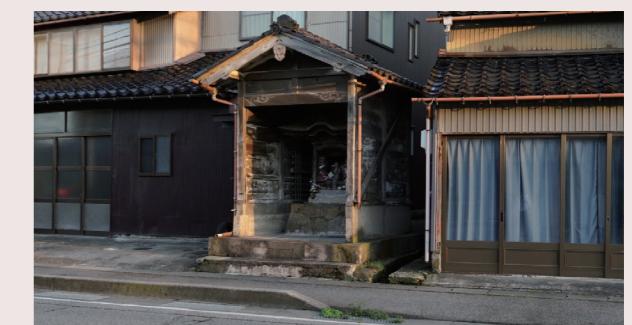
## C 鞍川中町線

古くは能登半島西側に抜ける街道筋で、かつては店舗も多く並んでいました。旧道として昔ながらの建物が残る静かなまち並みとなっています。

また、沿道には町の人達の手で大切に守られてきた「おんぞはん」(お地蔵様)が祀られています。

氷見景観ワークショップでは、「歴史や人々の営み、レトロ感を感じる」「おんぞはん祭では人々が墓壇に座つて談話する風景が見られる。」などの意見がありました。

国道415号と対比的に曲線的な道筋と旧家の並ぶまち並み、そして「おんぞはん」のある懐かしい景観を見に来てください!



## D ICアクセス地区の田園

国道415号を西に向かって歩き、金沢医科大学市民病院を過ぎたあたりから、沿道は建物がまばらになり、田園の景観が広がります。

氷見景観ワークショップでは、「町並みと田んぼと山。都会にはない落ち着ける風景。」「田植え～8月～秋にかけての変化を見てもらいたい」などの意見がありました。

まちなかからほど近くで感じられる四季折々の田園、身も心も健やかになれる風景を、ぜひ、日常の散策に取り入れてください!

